

猟銃用火薬類等譲受許可申請書

令和 ○年 ○月 ○日

静岡県公安委員会殿

申請人	住所	静岡市葵区○○町7番7号				
	ふりがな	しずおか たろう				
	氏名	静岡 太郎				
	生年月日	昭和 ○年 ○月 ○日				
	電話番号	○○○-○○○○-○○○○				
火薬類	種類	実包	空 実包	銃用雷管	無煙火薬	黒色猟用火薬
	名称	12番、20番	30-06			
	数量	300、300 個	300 個	個	グラム	グラム
銃の種類及び適合実包（空包）	種類	散弾銃 ライフル銃		適合実包（空砲）	12番、20番 30-06	
現に保有している火薬類の数量	12番 50個（50個） 20番 50個（50個）					
許可証等の番号	<input checked="" type="checkbox"/> 銃の所持許可証 <input type="checkbox"/> 技能検定通知書 <input type="checkbox"/> 教習資格認定証 <input type="checkbox"/> 練習資格認定証 <input type="checkbox"/> 銃の登録証		第 0000000000 号			
譲受目的	標的射撃		1年を超えない期間とすること。ただし、形式的に上限の1年とせず、消費計画等に応じた必要な期間とすること。			
譲受期間	令和 ○年 ○月 ○日から令和 ○年 ○月 ○日まで					
貯蔵又は保管する場所	自宅2階寝室押入内の装弾ロッカー					
消費計画	※火薬類の消費（購入）計画について、別紙を作成すること。					

住民票のとおり正式な番地表記で記載する。
(例 ○：7番7号 ×：7-7)

2種類の実包を譲受ける場合、「空」を2重線で消し、訂正印を押印した上、「実」を記載する。

譲受許可、無許可譲受を問わず、全ての火薬類の種類ごと記載する。消費計画への記載を要する火薬類は、それぞれの内数を（ ）で記載すること。

1年を超えない期間とすること。ただし、形式的に上限の1年とせず、消費計画等に応じた必要な期間とすること。

備考 1 実包欄及び空包欄には、ライフル銃以外の猟銃用のものにあつてはそ

の口径、ライフル銃用又は拳銃用のものにあつてはその名称を記載すること。

- 2 現に保有している火薬類の数量欄には、許可申請時点において火薬庫外貯蔵している許可申請に係る火薬類の種類、名称（銃用雷管、無煙火薬及び黒色猟用火薬を除く。）及び数量を記載すること。
- 3 許可証等の番号欄には該当する許可証等の口内にレ印を記入し、当該許可証等の番号を記載すること。
- 4 譲受期間は、1年を超えないこと。
- 5 この申請書の提出に際しては、銃の所持許可証、技能検定通知書、教習資格認定証、練習資格認定証又は銃の登録証を提示すること。また、譲受目的が鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定による銃猟であるときは、同法の第一種銃猟狩猟者登録証又は許可証（許可を受けた者が法人の場合にあつては、従事者証）を併せて提示すること。
- 6 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

許可申請に係る種類の火薬類の消費（購入）計画			
予定時期	予定数量	予定場所	備考
○月中旬～下旬 ○月	実包（12番） 50個消費 【射撃練習】	○○射撃場	現保有分
	実包（20番） 50個消費 【射撃練習】	○○射撃場	現保有分
	実包（12番） 100個 購入 " 消費 【射撃練習】	○○射撃場	
	実包（20番） 100個 購入 " 消費 【射撃練習】	○○射撃場	
○月	実包（30-06） 100個 購入 " 消費 【射撃練習】	○○ライフル 射撃場	
	実包（12番） 200個 購入 200個 消費 【○射撃大会】	○○射撃場	
○月	実包（20番） 200個 購入 200個 消費 【○射撃大会】	○○射撃場	
	実包（30-06） 200個 購入 200個 消費 【○射撃大会】	○○ライフル 射撃場	

申請数量に応じた消費計画を記載する。

- 備考
- 1 予定時期欄には、許可申請に係る火薬類の消費又は購入の予定時期を記載すること。
 - 2 予定数量欄には、消費又は購入する予定の火薬類の種類及び数量並びにその事由を記載すること。
 - 3 予定場所欄には、消費又は購入する指定射撃場、銃砲店等の名称その他消費又は購入することとなる場所を記載すること。
 - 4 備考欄には、無許可製造、無許可消費その他消費又は購入することとなる理由を記載すること。
 - 5 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。